



2025年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月14日

上場会社名 株式会社 天満屋ストア 上場取引所 東
 コード番号 9846 URL https://www.tenmaya-store.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野口 重明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 國府 慎一郎 (TEL) 086-232-7266
 定時株主総会開催予定日 2025年5月23日 配当支払開始予定日 2025年5月26日
 有価証券報告書提出予定日 2025年5月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期の連結業績 (2024年3月1日～2025年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	58,680	0.2	2,283	0.3	2,406	0.8	1,578	32.3
2024年2月期	58,567	1.4	2,277	10.3	2,386	13.7	1,193	11.8

(注) 包括利益 2025年2月期 1,630百万円(28.8%) 2024年2月期 1,265百万円(14.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	営業収益営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	137.50	—	6.2	5.7	3.9
2024年2月期	103.76	—	4.9	5.5	3.9

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	42,050	26,338	62.5	2,290.30
2024年2月期	42,752	24,849	58.0	2,160.79

(参考) 自己資本 2025年2月期 26,300百万円 2024年2月期 24,812百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	2,960	△834	△2,262	571
2024年2月期	3,717	△1,132	△2,697	708

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年2月期	—	5.00	—	5.00	10.00	115	9.6	0.5
2025年2月期	—	7.00	—	7.00	14.00	161	10.2	0.6
2026年2月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00		10.2	

3. 2026年2月期の連結業績予想 (2025年3月1日～2026年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,500	0.3	1,150	△3.8	1,200	△6.8	680	△18.7	59.21
通期	59,200	0.9	2,400	5.1	2,450	1.8	1,580	0.1	137.59

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年2月期	11,550,000株	2024年2月期	11,550,000株
② 期末自己株式数	2025年2月期	66,731株	2024年2月期	66,731株
③ 期中平均株式数	2025年2月期	11,483,269株	2024年2月期	11,498,714株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年2月期の個別業績 (2024年3月1日~2025年2月28日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	51,145	△0.3	1,924	△5.0	2,130	△2.8	1,446	18.4
2024年2月期	51,323	△0.4	2,026	6.5	2,192	8.0	1,222	12.8
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年2月期	125.98		—					
2024年2月期	106.30		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2025年2月期	40,728		24,768		60.8	2,156.89		
2024年2月期	41,452		23,435		56.5	2,040.80		

(参考) 自己資本 2025年2月期 24,768百万円 2024年2月期 23,435百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. その他	18
役員の異動	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等により緩やかな回復の動きが見られましたものの、エネルギー価格や原材料価格の高騰に加え、円安の長期化による物価高や地政学上リスクなどにより先行き不透明な状況が続きました。小売業界におきましても相次ぐ値上げによる消費者の節約志向や堅実志向が強まるほか、各種コストの増加や人手不足など厳しい経営環境が続きました。

こうしたなか当社グループにおきましては、販売力強化と生産性向上に取り組むとともに、危機管理やコンプライアンスの徹底によるコーポレート・ガバナンスの強化にも努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の営業収益(売上高及び営業収入)は、586億80百万円(前連結会計年度比0.2%増)、営業利益は22億83百万円(前連結会計年度比0.3%増)、経常利益は24億6百万円(前連結会計年度比0.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は、15億78百万円(前連結会計年度比32.3%増)となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

(小売事業)

小売事業につきましては、生活防衛意識の高まりへの対応として低価格戦略を強化し、EDLPの「超得」の売価設定の見直しや「セブンプレミアム」の拡充及び拡販、時間帯別の品揃えの充実に注力しました。また、創業55周年企画として特別商品の販売や子育て世代のお客様の生活支援のための新たな販促策「子育て応援の日」を導入するなど、新規顧客の獲得に取り組んでまいりました。また、AIを活用したレジフト自動作成システム(人時の適正化)導入店舗の拡大や自動発注の精度向上により生産性向上に努めるとともに、フルセルフレジの導入店舗の拡大によりお客様の利便性向上にも取り組んでまいりました。加えて、9月に円山店(岡山市中区)、11月に落合店(岡山県真庭市)、2月にアルネ津山店(岡山県津山市)を改装し、既存店の活性化にも取り組みました。また、食品廃棄物の提供による食品リサイクル活動をはじめ環境に配慮した取り組みや地元大学の食品ロス削減に向けたキャンペーンに参加するなど地域との協働に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の小売事業の営業収益は509億94百万円(前連結会計年度比0.3%減)、営業利益は19億33百万円(前連結会計年度比4.7%減)となりました。

(小売周辺事業)

小売周辺事業につきましては、惣菜等調理食品の製造販売及び飲食事業が主なものであり、急激な原材料価格高騰により厳しい経営環境が続くなか、品質管理と衛生管理に努めるとともに、商品開発の強化に取り組んでまいりました。4月には事業再編として、株式会社三好野本店の高速道路サービスエリア運営事業を株式会社でりかエッセンが承継いたしました。また、同月に児島店(岡山県倉敷市)において株式会社でりかエッセンが運営するレストランを新たに「三好野レストラン児島店」及び「三好野珈琲児島店」として改装オープンするとともに既存店舗に「できたておむすび米(べいべい)」を導入するなどグループシナジーの創出に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の小売周辺事業の営業収益は、76億85百万円(前連結会計年度比3.5%増)、営業利益は3億50百万円(前連結会計年度比41.6%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億1百万円減少し、420億50百万円(前連結会計年度比1.6%減)となりました。これは主に、差入保証金や敷金の減少などにより投資その他の資産が3億70百万円減少し、建物及び構築物の減少などにより有形固定資産が1億70百万円減少したことなどによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ21億91百万円減少し、157億11百万円(前連結会計年度比12.2%減)となりました。これは主に、有利子負債の減少によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ14億89百万円増加し、263億38百万円(前連結会計年度比6.0%増)となりました。これは主に、当期純利益により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ1億36百万円減少し、5億71百万円(前連結会計年度比19.3%減)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益が4億9百万円増加したものの、仕入債務の増減などにより、前連結会計年度に比べ7億56百万円減少し、29億60百万円(前連結会計年度比20.3%減)の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、敷金及び保証金の回収による収入が1億20百万円減少したものの、預り敷金及び保証金の返還による支出が3億22百万円減少したことなどにより、前連結会計年度に比べ2億98百万円増加し、8億34百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増減や長期借入金の返済による支出が減少したことなどにより、前連結会計年度に比べ4億35百万円増加し、22億62百万円の支出となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しといたしましては、所得環境の改善を背景に景気は回復基調で推移すると考えられるものの、エネルギー・原材料価格の高騰や物価上昇の継続が懸念されるほか、米国の通商政策や地政学上リスクもあり、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

当社グループといたしましては、引き続き販売力強化と生産性向上に取り組むとともに危機管理やコンプライアンスの徹底によるコーポレート・ガバナンスの強化及び持続可能社会の実現にも注力してまいります。

小売事業につきましては、生鮮食品を中心に主力商品のブラッシュアップと地産地消などの特色ある品揃えにより商品力強化を行い、「超得」によるEDLP(低価格戦略)の強化や「セブンプレミアム」の高付加価値商品の拡販をはじめ営業力の強化に取り組んでまいります。また、フルセルフレジやAIを活用したレジシフト自動作成システム導入店舗を拡大するとともに、配送トラックの積載効率の向上など物流問題への対策を行い、業務の効率化とコスト削減に努めてまいります。さらに地元の自治体や学校法人との包括協定により地域・社会貢献に意欲的に取り組んでまいります。また、2025年4月に株式会社ヒナセショッピングセンターを子会社化して商圏を拡大するほか、引き続き業務提携先とのシナジー効果も追求してまいります。

小売周辺事業につきましては、品質管理と衛生管理を一層強化するとともに、多様なニーズに対応し、商品開発力の強化、生産性の向上やQSC(商品の品質、サービス、清潔さ)の強化に努めてまいります。

次期の連結業績予想につきましては、営業収益592億円(前連結会計年度比0.9%増)、営業利益24億円(前連結会計年度比5.1%増)、経常利益24億50百万円(前連結会計年度比1.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は15億80百万円(前連結会計年度比0.1%増)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の状況を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	708,293	571,768
売掛金	1,642,227	1,533,005
商品	1,710,478	1,666,265
貯蔵品	23,432	22,897
その他	1,698,796	1,826,692
流動資産合計	5,783,228	5,620,630
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	50,223,887	48,954,832
減価償却累計額	△39,763,004	△38,877,207
建物及び構築物(純額)	10,460,883	10,077,624
機械装置及び運搬具	2,314,871	2,318,489
減価償却累計額	△1,460,168	△1,491,119
機械装置及び運搬具(純額)	854,702	827,370
工具、器具及び備品	4,990,886	4,743,304
減価償却累計額	△4,512,514	△4,194,160
工具、器具及び備品(純額)	478,372	549,143
土地	14,343,668	14,360,648
リース資産	2,439,431	2,744,552
減価償却累計額	△1,938,579	△2,146,950
リース資産(純額)	500,852	597,601
建設仮勘定	158,765	214,026
有形固定資産合計	26,797,245	26,626,415
無形固定資産		
のれん	499,037	455,005
借地権	2,213,321	2,168,796
その他	250,310	340,569
無形固定資産合計	2,962,670	2,964,371
投資その他の資産		
投資有価証券	1,237,625	1,263,736
差入保証金	1,632,469	1,513,009
敷金	3,331,501	3,211,822
繰延税金資産	845,759	741,274
その他	173,940	121,883
貸倒引当金	△12,400	△13,100
投資その他の資産合計	7,208,897	6,838,625
固定資産合計	36,968,813	36,429,412
資産合計	42,752,042	42,050,043

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,721,324	3,009,658
電子記録債務	415,939	402,030
短期借入金	2,200,000	2,700,000
1年内返済予定の長期借入金	2,343,458	1,121,799
リース債務	253,562	325,755
未払法人税等	521,945	324,988
契約負債	291,948	284,777
賞与引当金	110,779	122,538
資産除去債務	15,125	—
その他	2,699,780	3,457,140
流動負債合計	12,573,862	11,748,686
固定負債		
長期借入金	1,125,799	4,000
リース債務	371,949	380,253
退職給付に係る負債	1,277,865	1,170,270
役員株式給付引当金	45,803	56,934
利息返還損失引当金	5,697	2,510
資産除去債務	410,201	417,419
長期預り保証金	65,525	50,634
長期預り敷金	1,684,916	1,624,880
繰延税金負債	115,241	114,653
その他	225,445	140,905
固定負債合計	5,328,445	3,962,462
負債合計	17,902,307	15,711,149
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,697,500	3,697,500
資本剰余金	5,347,750	5,347,750
利益剰余金	15,836,880	17,277,250
自己株式	△77,883	△77,883
株主資本合計	24,804,247	26,244,617
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100,537	125,459
退職給付に係る調整累計額	△91,791	△69,891
その他の包括利益累計額合計	8,745	55,567
非支配株主持分	36,740	38,708
純資産合計	24,849,734	26,338,893
負債純資産合計	42,752,042	42,050,043

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	55,320,866	55,407,788
売上原価	39,174,753	39,677,761
売上総利益	16,146,112	15,730,027
営業収入		
不動産賃貸収入	2,416,909	2,366,052
共同配送手数料収入	451,222	512,489
その他の営業収入	378,215	393,717
営業収入合計	3,246,347	3,272,259
営業総利益	19,392,460	19,002,286
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	376,805	373,268
販売諸費	1,829,787	1,554,727
給料及び賞与	5,292,175	5,315,495
賞与引当金繰入額	110,779	122,538
退職給付費用	136,213	111,575
賃借料	2,494,195	2,486,678
水道光熱費	1,612,187	1,599,487
減価償却費	1,515,152	1,490,432
その他	3,748,009	3,664,238
販売費及び一般管理費合計	17,115,307	16,718,440
営業利益	2,277,153	2,283,846
営業外収益		
受取利息	2,724	2,566
受取配当金	73,068	77,518
補助金収入	58,201	39,079
協賛金収入	12,851	15,430
その他	24,475	34,528
営業外収益合計	171,320	169,122
営業外費用		
支払利息	46,262	36,416
支払手数料	6,249	—
その他	8,987	9,585
営業外費用合計	61,498	46,001
経常利益	2,386,975	2,406,966
特別利益		
固定資産売却益	—	20,905
投資有価証券売却益	—	59,542
特別利益合計	—	80,447
特別損失		
固定資産除却損	74,222	60,120
減損損失	454,533	94,469
店舗閉鎖損失	—	55,754
支払補償費	—	9,650
特別損失合計	528,756	219,994
税金等調整前当期純利益	1,858,219	2,267,420

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
法人税、住民税及び事業税	753,908	600,693
法人税等調整額	△94,222	83,390
法人税等合計	659,685	684,084
当期純利益	1,198,533	1,583,335
非支配株主に帰属する当期純利益	5,326	4,367
親会社株主に帰属する当期純利益	1,193,206	1,578,968

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	1,198,533	1,583,335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45,225	24,921
退職給付に係る調整額	21,573	21,900
その他の包括利益合計	66,799	46,821
包括利益	1,265,333	1,630,157
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,260,006	1,625,790
非支配株主に係る包括利益	5,326	4,367

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,697,500	5,347,750	14,737,396	△47,208	23,735,438
当期変動額					
剰余金の配当			△92,395		△92,395
親会社株主に帰属する当期純利益			1,193,206		1,193,206
自己株式の取得				△63,092	△63,092
自己株式の処分		△1,327		32,417	31,090
自己株式処分差損の振替		1,327	△1,327		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,099,484	△30,674	1,068,809
当期末残高	3,697,500	5,347,750	15,836,880	△77,883	24,804,247

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	55,312	△113,365	△58,053	33,814	23,711,199
当期変動額					
剰余金の配当				△2,400	△94,795
親会社株主に帰属する当期純利益					1,193,206
自己株式の取得					△63,092
自己株式の処分					31,090
自己株式処分差損の振替					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	45,225	21,573	66,799	5,326	72,126
当期変動額合計	45,225	21,573	66,799	2,926	1,138,535
当期末残高	100,537	△91,791	8,745	36,740	24,849,734

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,697,500	5,347,750	15,836,880	△77,883	24,804,247
当期変動額					
剰余金の配当			△138,599		△138,599
親会社株主に帰属する当期純利益			1,578,968		1,578,968
自己株式の取得					—
自己株式の処分					—
自己株式処分差損の振替					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,440,369	—	1,440,369
当期末残高	3,697,500	5,347,750	17,277,250	△77,883	26,244,617

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	100,537	△91,791	8,745	36,740	24,849,734
当期変動額					
剰余金の配当				△2,400	△140,999
親会社株主に帰属する当期純利益					1,578,968
自己株式の取得					—
自己株式の処分					—
自己株式処分差損の振替					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	24,921	21,900	46,821	4,367	51,189
当期変動額合計	24,921	21,900	46,821	1,967	1,489,158
当期末残高	125,459	△69,891	55,567	38,708	26,338,893

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,858,219	2,267,420
減価償却費	1,529,145	1,512,797
減損損失	454,533	94,469
のれん償却額	81,923	44,032
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△600	700
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,065	11,758
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△47,864	△76,101
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	10,724	11,130
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△7,129	△3,187
受取利息及び受取配当金	△75,792	△80,084
支払利息	46,262	36,416
固定資産除却損	74,222	60,120
固定資産売却損益(△は益)	—	△20,918
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△59,542
売上債権の増減額(△は増加)	△41,703	109,221
棚卸資産の増減額(△は増加)	91,022	44,747
仕入債務の増減額(△は減少)	84,725	△720,279
その他	175,590	488,780
小計	4,237,347	3,721,482
利息及び配当金の受取額	53,754	71,044
利息の支払額	△47,905	△36,084
法人税等の支払額	△526,175	△795,715
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,717,020	2,960,727
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△974,629	△931,156
投資有価証券の取得による支出	△1,200	△1,185
有形固定資産の売却による収入	—	72,496
無形固定資産の取得による支出	△71,027	△164,722
投資有価証券の売却による収入	—	79,491
資産除去債務の履行による支出	△44,900	△10,258
敷金及び保証金の差入による支出	△5,250	△1,955
敷金及び保証金の回収による収入	352,685	232,613
預り敷金及び保証金の受入による収入	53,283	9,165
預り敷金及び保証金の返還による支出	△441,824	△119,074
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,132,862	△834,585

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△800,000	500,000
長期借入れによる収入	1,200,000	—
長期借入金の返済による支出	△2,712,516	△2,343,458
リース債務の返済による支出	△258,567	△278,208
自己株式の売却による収入	32,417	—
自己株式の取得による支出	△64,419	—
配当金の支払額	△92,395	△138,599
非支配株主への配当金の支払額	△2,400	△2,400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,697,880	△2,262,666
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△113,722	△136,524
現金及び現金同等物の期首残高	822,016	708,293
現金及び現金同等物の期末残高	708,293	571,768

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、販売する商品やサービスの内容の類似性に基づき集約された「小売事業」、「小売周辺事業」の2つを報告セグメントとしております。

「小売事業」は、食料品、雑貨、衣料品の小売業及びこれに付帯する店舗賃貸業等であります。

「小売周辺事業」は、惣菜等調理食品の製造販売業、ファミリーレストラン等の外食事業及び商品供給に係る事業であります。

2 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

	報告セグメント(千円)		合計(千円)	調整額(千円) (注)1	連結財務諸表 計上額(千円)(注)2
	小売事業	小売周辺事業			
営業収益					
食料品	44,306,221	7,255,324	51,561,545	—	51,561,545
生活用品	999,251	—	999,251	—	999,251
衣料品	2,671,820	—	2,671,820	—	2,671,820
その他	750,388	167,298	917,686	—	917,686
顧客との契約から生じる収益	48,727,680	7,422,623	56,150,304	—	56,150,304
その他の収益	2,416,909	—	2,416,909	—	2,416,909
外部顧客への営業収益	51,144,590	7,422,623	58,567,214	—	58,567,214
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	174,425	2,456,956	2,631,381	△ 2,631,381	—
計	51,319,016	9,879,579	61,198,595	△ 2,631,381	58,567,214
セグメント利益	2,029,888	247,264	2,277,153	—	2,277,153
セグメント資産	39,244,134	3,885,221	43,129,356	△ 377,313	42,752,042
その他の項目					
減価償却費	1,402,351	126,794	1,529,145	—	1,529,145
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,104,997	72,626	1,177,623	—	1,177,623

- (注) 1 セグメント資産の調整額△377,313千円には、セグメント間の債権に対する相殺消去△2,260,657千円、全社資産1,883,566千円が含まれております。全社資産は、主に当社の現金及び預金、投資有価証券等でありませす。
- 2 セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
- 3 営業収益は、売上高及び営業収入の合計額であります。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

	報告セグメント(千円)		合計(千円)	調整額(千円) (注)1	連結財務諸表 計上額(千円) (注)2
	小売事業	小売周辺事業			
営業収益					
食料品	44,446,796	7,582,183	52,028,980	—	52,028,980
生活用品	918,749	—	918,749	—	918,749
衣料品	2,371,285	—	2,371,285	—	2,371,285
その他	891,307	103,673	994,981	—	994,981
顧客との契約から生じる収益	48,628,138	7,685,857	56,313,996	—	56,313,996
その他の収益	2,366,052	—	2,366,052	—	2,366,052
外部顧客への営業収益	50,994,190	7,685,857	58,680,048	—	58,680,048
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	146,193	1,531,197	1,677,391	△ 1,677,391	—
計	51,140,384	9,217,055	60,357,439	△ 1,677,391	58,680,048
セグメント利益	1,933,794	350,051	2,283,846	—	2,283,846
セグメント資産	38,649,192	3,768,841	42,418,033	△ 367,990	42,050,043
その他の項目					
減価償却費	1,396,340	116,457	1,512,797	—	1,512,797
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,333,878	182,776	1,516,654	—	1,516,654

(注) 1 セグメント資産の調整額△367,990千円には、セグメント間の債権に対する相殺消去△2,130,290千円、全社資産1,762,299千円が含まれております。全社資産は、主に当社の現金及び預金、投資有価証券等でありま

2 セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3 営業収益は、売上高及び営業収入の合計額であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 営業収益

本邦以外の外部顧客への営業収益がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への営業収益のうち、連結損益計算書の営業収益(売上高及び営業収入)の10%以上を占める相手がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 営業収益

本邦以外の外部顧客への営業収益がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への営業収益のうち、連結損益計算書の営業収益(売上高及び営業収入)の10%以上を占める相手がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

	報告セグメント(千円)		全社・消去 (千円)	合計 (千円)
	小売事業	小売周辺事業		
減損損失	421,461	33,072	—	454,533

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

	報告セグメント(千円)		全社・消去 (千円)	合計 (千円)
	小売事業	小売周辺事業		
減損損失	94,469	—	—	94,469

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

	報告セグメント(千円)		全社・消去 (千円)	合計 (千円)
	小売事業	小売周辺事業		
当期償却額	37,891	44,032	—	81,923
当期末残高	—	499,037	—	499,037

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

	報告セグメント(千円)		全社・消去 (千円)	合計 (千円)
	小売事業	小売周辺事業		
当期償却額	—	44,032	—	44,032
当期末残高	—	455,005	—	455,005

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度	当連結会計年度
1株当たり純資産額	2,160.79円	2,290.30円
1株当たり当期純利益	103.76円	137.50円

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。
- 2 株主資本において自己株式として計上されている取締役に対する株式交付信託に残存する当社株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式数から控除する自己株式数に含めております。
- 1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度44,210株、当連結会計年度66,681株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度66,681株、当連結会計年度66,681株であります。
- 3 算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度	当連結会計年度
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	24,849,734	26,338,893
普通株式に係る純資産額(千円)	24,812,993	26,300,185
差額の主な内訳(千円)		
非支配株主持分	36,740	38,708
普通株式の発行済株式数(株)	11,550,000	11,550,000
普通株式の自己株式数(株)	66,731	66,731
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	11,483,269	11,483,269

(2) 1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度	当連結会計年度
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,193,206	1,578,968
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,193,206	1,578,968
普通株式の期中平均株式数(株)	11,498,714	11,483,269

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

1. 代表者の変動

該当事項はありません。

2. その他の役員の変動

(1) 新任取締役候補者(2025年5月23日予定)

取締役 柴田太 (現 株式会社イトーヨーカ堂関西中京事業部総括マネージャー)

(2) 退任予定取締役(2025年5月23日予定)

取締役 中村哲士